

(一社)九州観光推進機構 活動レポート

— 2018年2月号 —

1月の主なトピックス

韓国におけるFIT、訪日リピーター客による九州滞在型観光促進のための招請及び情報発信事業	1P
2018年度第2回会員旅行会社国内窓口担当者会議	2P
東京・大阪からの訪日外国人観光客誘客促進事業	3P
九州観光ボランティアガイド研修会 in 福岡・宗像	4P
九州の酒蔵を紹介する「“Kampai” at Kyushu」のサイトオープン	5P

◆ 1月のトピックス

○韓国におけるFIT、訪日リピーター客による九州滞在型観光促進のための招請及び情報発信事業 (1/8-22:九州7県)

韓国のFIT旅行者やリピーター客向けに、韓国からテレビ局、雑誌社、新聞社等の各種メディアを招請し、レンタカーを利用して九州各地の「歴史」「温泉」「自然」「文化」「グルメ」「ショッピング」等を楽しむ旅行に関する情報を、映像や記事を通じて発信してもらい、九州内における広域観光周遊ルートの拠点地域等の磨き上げを図る事業を実施しました。今回は、福岡・佐賀(2泊3日)、佐賀・長崎・熊本(3泊4日)、大分(2泊3日)、宮崎・鹿児島(3泊4日)の4つのコースを用意し、ご当地バーガー、ご当地井等の「グルメ」や飛び鉦とびがんな模様付け実演見学等の「文化」体験等、興味を引く内容を取材してもらいました。

「グルメ」では、ご当地グルメへの関心が高く、例えば呼子のイカはすでに韓国で有名ですが、実際に食してみてその美味しさに感激されたようです。「温泉」では、別府の海地獄が韓国にはない景色として高評価でした。

韓国からのお客様はリピーターが多いことから、当機構では引き続き、九州のまだ知られていない魅力的なスポットや食などを紹介してまいります。



ONHK 大河ドラマ「西郷どん」関連施設の視察

(1/9-10：鹿児島)

鹿児島では、西郷どんテーマパークとして県内3か所に新たな施設（鹿児島地区：西郷どん大河ドラマ館、指宿地区：いぶすき西郷どん館、霧島地区：西郷どんの宿）がオープンしています。今回、鹿児島地区、指宿地区の視察を行いました。

鹿児島地区の「西郷どん大河ドラマ館」周辺には、既存の「維新ふるさと館」や「維新ふるさとの道」だけでなく、新たに「維新ドラマの道」として「歴史ドラマAR」を楽しめる屋外展示モニュメントにより歴史体験空間が創出されています。ドラマの世界観だけでなく、歴史をしっかりと学ぶことができます。また、「西郷どん」のロケが多数行われた仙巖園では、島津斉彬が進めた集成館事業の痕跡や現代に続く薩摩切子の工房などを見学できます。



維新ドラマの道の入口



スメを使ったさつま芋

指宿地区の「いぶすき西郷どん館」の周辺では、西郷隆盛が滞在した温泉地である鰻温泉でボランティアガイドさんに温泉街を案内いただき、「スメ体験」（温泉噴気を活用した天然かまど）をしました。鰻池の岸边はほとんど開発されておらず西郷隆盛が滞在した時と同じ風景を臨むことができます。

今回の視察内容については、機構HP「旅ネット」において、視察内容を元にした記事を掲載しております。ぜひ、記事をご覧ください。

- 「西郷どん大河ドラマ館」「いぶすき西郷どん館」西郷どんのゆかりの地巡り

<https://www.welcomekyushu.jp/article/?mode=detail&id=158>

- 大河ドラマ「西郷どん」ロケ地となった仙巖園をどっどーんと紹介

<https://www.welcomekyushu.jp/article/?mode=detail&id=157>

○2018年度第2回会員旅行会社国内窓口担当者会議

(1/15：福岡)

国内誘致推進部の本年度事業経過報告として、会員旅行会社14社（23名）、九州観光推進機構からは9名参加にて実施いたしました。

渡邊本部長の開会挨拶後、国内誘致推進部田上部長より2018年度中間報告（総括）、宿泊統計及び2019年トピックスを報告。その後「旅行会社タイアップ事業の進捗状況」「九州からありがとうキャンペーンの報告」等各担当より機構事業の進捗と結果を報告しました。最後に緒方副本部長から、2019年度機構事業方針を発表し締めくくりました。

意見交換会においては会員旅行会社より「着地型商品のプロモーションのバックアップを希望」「修学旅行の動向はどのように変わってきているのか」等のご意見・ご質問があがりました。

後日、参加者からのアンケートを集約し、会員旅行会社のご意見や要望を汲み取り、機構事業の充実を図ってまいります。



○2017年度 九州観光案内所スタッフ研修会・意見交換会を開催

福岡市内にて九州観光案内所スタッフ研修会・意見交換会を開催しました。九州観光案内所整備支援事業の一環として、九州一体となった観光案内所の整備支援を図るためことを目的として、実施しており、今回で7回目です。

今回初めて、九州7県全ての県庁所在地等にある観光案内所（福岡空港国際、福岡市【天神・博多駅】、佐賀市、長崎市総合、熊本駅総合、大分市、別府駅総合、宮崎市、鹿児島中央駅総合）のスタッフ及び担当者計19名が参加しました。

研修会では、各観光案内所での取り組みや工夫していることなどの情報交換に加えてワールドカフェ形式のワークショップを実施し、外国人観光客に『もう一度九州にきたい』と思って頂ける為に観光案内所において、日頃感じたことや今後どんな情報が必要なのか、また、案内所間の情報連携の重要性など、皆さまから多くのアイデア・意見が出ました。また、意見交換会を通じ、各観光案内所間の交流を深めました。特に、研修会を機に観光案内所間のつながりができたことに評価をいただきました。今後とも、九州観光案内所スタッフの連携強化や資質向上に向けた事業を進めてまいります。



○東京・大阪からの訪日外国人観光客誘客促進事業

(1/22-29：九州7県)

東京・大阪を訪れる訪日外国人観光客に対して、九州広域観光周遊ルート拠点地等にある魅力ある観光素材及び東京・大阪から九州へのアクセス方法を効果的に発信し、九州の認知度向上と誘客を図ることを目的に、在京訪日外国人向けインバウンド Web メディアの記者・ライターを招請しました。今回は Japan Travel (<https://ja.japantravel.com/>) のライター・カメラマンに九州を周遊していただき、九州の豊かな歴史文化や自然を中心に精力的に取材していただきました。今回の招請をもとに、記事作成をしていただき、効果的な情報発信と誘客促進を進めていきます。



○上海巴士国際旅游有限公司主催「九州観光説明会」

(1/17：九州7県)

MOU 締結旅行社上海巴士国際旅游有限公司が主催した「九州観光素材説明会」を、上海にて開催しました。旅行社 35 社 42 名の参加がありました。

温泉を中心に、九州の観光列車、自然、美食、ショッピング等の説明を行い、誘客に努めました。



○九州観光ボランティアガイド研修会 in 福岡・宗像を開催

(1/25-26：福岡)

当機構と九州各県・観光連盟、日本観光振興協会九州支部で構成する実行委員会により、「九州観光ボランティアガイド研修会 in 福岡・宗像」が、宗像ロイヤルホテルにおいて開催され、九州各地で活躍されている観光ボランティアガイドの方々、約 240 名の参加をいただきました。本研修会は「九州観光ボランティアガイド大会」をリニューアルしたもので、研修会形式としては第 4 回目、2007 年度の第 1 回大会からは 11 回目の開催となります。



基調講演では、宗像大社の葦津幹之権宮司より「宗像大社の由緒と歴史」と題して、講演をいただきました。宗像大社の歴史だけでなく、地域に根差した信仰が脈々と続いているなかで「守るための世界遺産」としての考えなどの話に、参加者は聞き入っておられました。その後、事例発表会で各地の事例を参加者で共有し、情報交換会では各地の参加者との交流を深めました。



翌日は、4つの分科会（テーマ：「ガイド（団体）を楽しくする取組」、「後継者の育成と組織の持続性について」、「外国人観光客向けのガイド方法」、「行政との関わり方」）に分かれ、ワークショップ形式で現状や課題の話し合いを行いました。

○海外誘致事業実務担当者(九州各県)会議

(1/22：福岡)

九州7県及び連盟等の海外誘致の担当者が一堂に会し、今年度事業の振り返り及び来年度事業の方向性を確認しました。

当機構からは、重点市場、県と機構との役割分担、連携の強化等、来年度の事業方針の説明、市場ごとの事業概要、情報発信基本方針を説明し、各県からも来年度の取組みを紹介していただきました。また、各事業の効果を上げるために、担当市場ごとのグループに分かれて闊達な意見交換を実施しました。



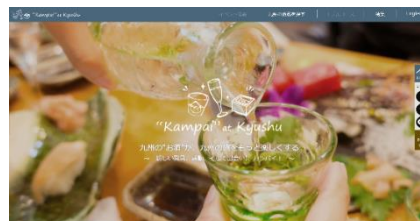
◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載（2/7）

「九州の外国人入国者数の推移について～2017年12月（速報値）、2017年11月（確定値）」を掲示しました。ぜひご活用ください。なお、会員向け情報ページを閲覧するには、IDとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○九州の酒蔵を紹介する「“Kampai” at Kyushu」のサイトオープンしました！

当機構HP「旅ネット」内に「“Kampai” at Kyushu」として、九州の酒造を紹介するサイトをオープンしました。これから、モデルコースやイベント情報など内容を充実させていきますのでぜひご覧ください。



「“Kampai” at Kyushu」 <https://www.welcomekyushu.jp/kampai/>

○「観光とまちづくり」NO.530に機構の取組みが紹介されました！

（公社）日本観光振興協会の季刊誌である「観光とまちづくり」の〔インタビュー〕に当機構の「平成28年熊本地震」からの復興の取り組みなどを紹介する記事が掲載されました。

○ 2月以降の主な事業

- ・九州・沖縄春の大観光展開催（2018年2月3～4日）
- ・第2回観光振興大会（2018年2月9日）
- ・韓国におけるテーマ旅行（SIT）推進事業（2018年1月31日～2月10日）
- ・銀聯と連携したKOLを活用した個人旅行者（FIT）誘客促進事業（2018年2月10～17日）
- ・タイ旅行博出展・旅行会社招請事業（2018年2月7～11日）
- ・ひなまつり協議会視察研修（2018年2月13～14日）
- ・ほっと@九州フェア2018開催（2018年2月24～25日）
- ・第2回九州教育旅行ふっこうセミナー（2018年3月1～3日）
- ・インドネシア旅行博（Japan Travel Fair）出展事業（2018年3月9～11日）
- ・「九州オルレ」マスコミ・旅行社等招請事業（2018年3月9～12日）
- ・マレーシア旅行博（MATTA）出展事業（2018年3月16～18日）
- ・第3回運営協議会（2018年3月16日）
- ・第4回理事会（2018年3月26日）
- ・クルーズを活用した九州の滞在型旅行を拡大するための情報発信事業（2月～3月）

◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 野間、川口

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部がイヤリン）

092-751-2947（海外誘致推進部がイヤリン）

092-751-2951（九州観光広報センターがイヤリン）

FAX:092-751-2944

E-mail : infokkyushu@welcomekyushu.jp